

実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	平成28年度社会教育主事講習 [B]
実践事例名 (テーマ)	学校と地域の連携・協働 「やまぐち型地域連携教育」の推進について
事業主体 (実施機関)	山口県教育委員会
連携・協力機関等	各市町教育委員会
発表者	山口県教育庁義務教育課 兼重彰洋

期日 2017年 2月 8日

内 容

- 1 「やまぐち型地域連携教育」の概要について ～PR用DVDの視聴～
- 2 学校・家庭・地域の連携・協働の必要性
- 3 国の動向
- 4 山口県の取組
 - (1)元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン
 - ・社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進
 - (2)山口県教育振興基本計画
 - ・地域ぐるみの教育推進プロジェクト
 - (3)山口県の地域連携教育の歩み
 - (4)山口県のめざす「コミュニティ・スクール」3つの機能
 - ・「学校運営」 学校運営の質の向上
 - ・「学校支援」 学校教育の質の向上
 - ・「地域貢献」 学校を核とした人づくり・地域づくり
 - (5)「地域協育ネット」
 - ・幼児期から中学校卒業程度までの子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援するための、概ね中学校区をひとまとまりとした仕組み
 - (6)「やまぐち型地域連携教育」の推進
 - ・コミュニティ・スクールが核となり、「地域協育ネット」の仕組みを生かして、各中学校区で地域のネットワークを形成し、学校、家庭、地域が連携・協働することにより、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り支援する「やまぐち型地域連携教育」を推進
 - (7)「やまぐち型地域連携教育」の充実に向けて
 - ・推進に向けた県教育委員会の取組
 - (8)成果と課題
 - ・成果：地域の方の来校数の増加、子どもたちの自己肯定感や郷土を愛する心の高まり、地域住民の自己有用感の向上等
 - ・課題：成果の検証、学校教育と社会教育（首長部局）との連携強化、学校運営協議会の充実、学校運営協議会と校内組織等が連動する体制づくり、啓発・周知
 - (9)「やまぐち型地域連携教育」のめざす方向性
 - ・「活力みなぎる山口県」の実現